

交付運用報告書

SOMPO好利回り CBファンド2023-06

(為替ヘッジあり・限定追加型) /
(為替ヘッジなし・限定追加型)

追加型投信／内外／その他資産（転換社債）

作成対象期間：2024年6月28日～2025年6月27日

第2期 決算日：2025年6月27日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む先進国の転換社債に投資を行い、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第2期末 2025.6.27

	為替ヘッジあり・ 限定追加型	為替ヘッジなし・ 限定追加型
基準価額	9,901円	11,025円
純資産総額	2,768百万円	3,465百万円
騰落率※	0.1%	△3.0%
期中分配金合計	0円	0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、
閲覧またはダウンロードすることができます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



0120-69-5432

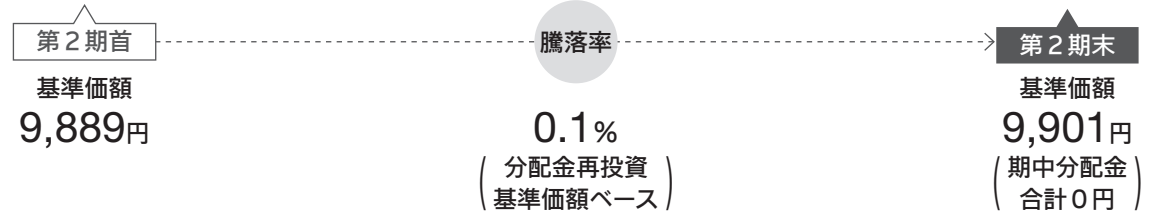
運用経過

● 基準価額の推移

📊 為替ヘッジあり・限定追加型



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年6月27日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

為替ヘッジあり・限定追加型

当期は、投資している好利回りC B マザーファンド2023-06の基準価額の下落がマイナス寄与となった一方、ドル円為替ヘッジなどがプラス寄与となり、当ファンドの基準価額は僅かに上昇しました。

好利回りC B マザーファンド2023-06

期中の騰落率は-2.1%となりました。

当期の株式市場は時折下落に転じる局面がありましたが、期を通してみると上昇となり、転換社債は総じて堅調な推移となりプラス寄与となりました。その一方で、ドル円相場は円高ドル安が進行しマイナス寄与となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 基準価額の推移

● 為替ヘッジなし・限定追加型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年6月27日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

為替ヘッジなし・限定追加型

当期は、投資している好利回りＣＢマザーファンド２０２３－０６の基準価額が下落したことにより、当ファンドの基準価額も下落しました。

好利回りＣＢマザーファンド２０２３－０６

期中の騰落率は－２．１％となりました。

当期の株式市場は時折下落に転じる局面がありましたが、期を通してみると上昇となり、転換社債は総じて堅調な推移となりプラス寄与となりました。その一方で、ドル円相場は円高ドル安が進行しマイナス寄与となりました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド

● 1万口当たりの費用明細

 為替ヘッジあり・限定追加型

項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	112円	1.133%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,901円です。
（投信会社）	（ 65）	（0.660）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 44）	（0.440）	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.023	(b) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 1）	（0.013）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.010）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.001）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	114	1.156	

注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

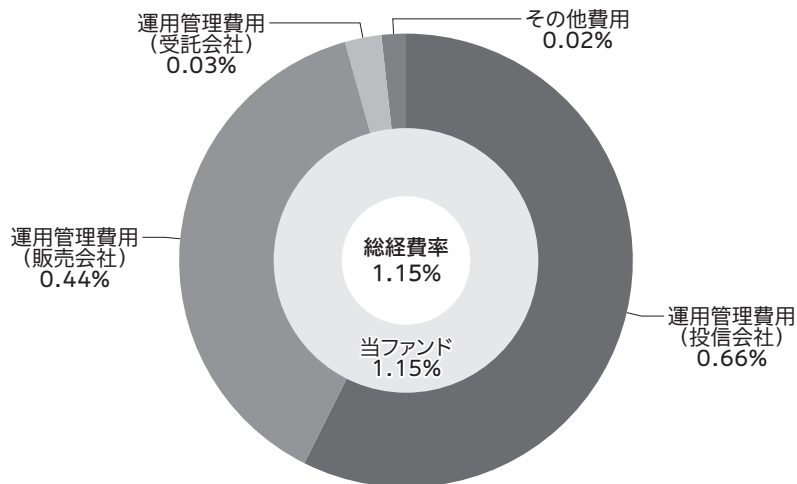
注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

1万口当たりの費用明細

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.15%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



為替ヘッジなし・限定追加型

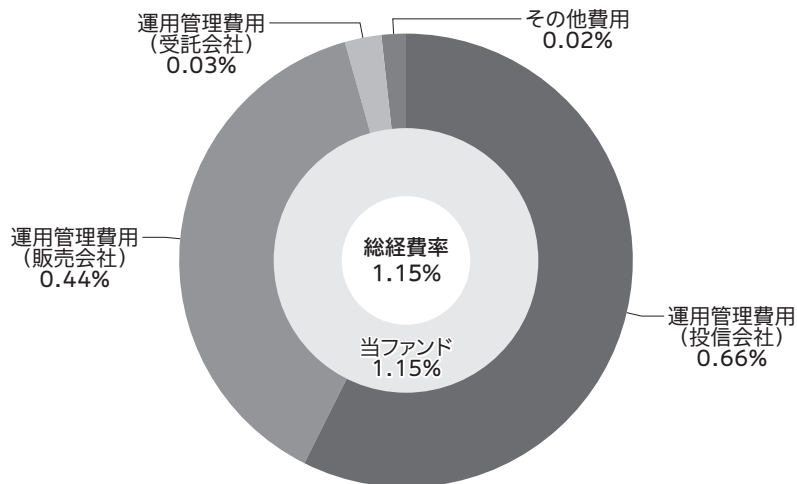
項目	第2期 2024.6.28～2025.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	126円	1.133%	$(a) \text{ 信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率 (年率)} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,108円です。
(投信会社)	(73)	(0.660)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(49)	(0.440)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.022	$(b) \text{ その他費用} = \frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(1)	(0.012)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(1)	(0.009)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	128	1.155	

- 注1．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- 注2．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- 注3．比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.15%**です。



1
万
口
当
た
り
の
費
用
明
細

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移

2020.6.29～2025.6.27



為替ヘッジあり・限定追加型



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2023.6.30 設定時	2024.6.27 決算日	2025.6.27 決算日
基準価額	(円)	10,000	9,889	9,901
期中分配金合計（税引前）	(円)	—	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	—	△ 1.1	0.1
純資産総額	(百万円)	2,391	3,575	2,768

2020.6.29～2025.6.27



為替ヘッジなし・限定追加型



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2023.6.30 設定時	2024.6.27 決算日	2025.6.27 決算日
基準価額	(円)	10,000	11,370	11,025
期中分配金合計（税引前）	(円)	—	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	—	13.7	△ 3.0
純資産総額	(百万円)	2,880	4,886	3,465

最近5年間の基準価額等の推移

● 投資環境

○ 転換社債市場

2024年7月から11月にかけては、米国利下げ期待と利下げの実施、米大統領選挙におけるトランプ氏勝利など楽観的な見方が広がる中で株式市場は上昇し、転換社債（以下、CB）市場も上昇しました。12月に入りFRB（米連邦準備理事会）のタカ派姿勢（金融引き締め政策寄りの姿勢）転換への懸念からCB市場は下落しました。2025年に入り1月は米国の良好な景況感などに支えられCB市場は上昇しましたが、2月から3月にかけては、トランプ政権の関税政策による不透明感や景気悪化への懸念を背景に投資家心理が悪化する中、株式市場は調整しCB市場も下落しました。4月は、月初にトランプ大統領が貿易相手国に対し予想を上回る相互関税を発表し株式市場は大幅な下落となりましたが、その後中国以外の国に対する上乘せ部分の相互関税を一時停止するなど、投資家の安心感をもたらした株式市場は回復し、CB市場も上昇しました。5月から6月にかけては、米中貿易交渉の進展や中東の地政学リスクの緩和などを背景に、株式市場は堅調に推移しCB市場も上昇しました。

○ 為替市場（ドル円相場）

2024年7月から9月にかけては、日銀の金融政策決定会合での追加利上げ、米国雇用統計軟化、自民党総裁選などを背景に、円高ドル安が進行しました。10月から12月にかけては、米国雇用関連指標の強さから米国の利下げ観測後退、米大統領選挙におけるトランプ氏の再選、日銀の政策金利据え置き、米国の政策金利見通し引き上げなどを背景に、円安ドル高が進行しました。2025年1月から3月にかけては、日銀の追加利上げ決定や米国の景気先行き不安による米国金利の低下などを背景に円高ドル安の流れとなりました。4月は、相互関税を巡る不透明感を背景に米国の景気悪化懸念が高まり円高ドル安となりました。その後5月に入り、米英の貿易協定合意や米中の大幅関税引き下げ、6月に、米国の5月非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったことや中東情勢悪化による有事のドル買いなどから、円高ドル安の流れは緩和しました。

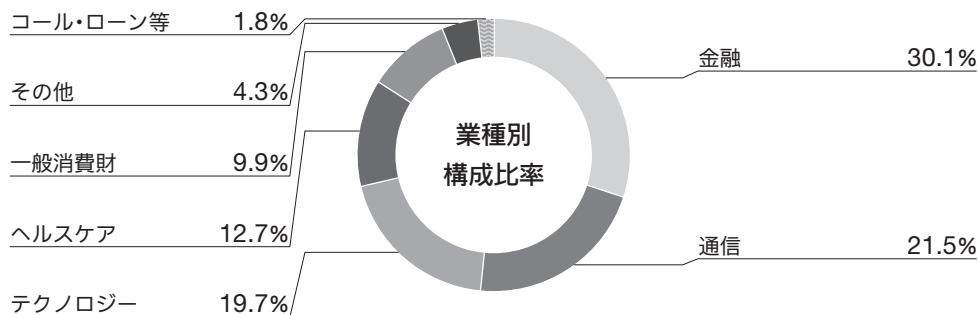
● 当該投資信託のポートフォリオ

📊 為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

両ファンドともに、期を通して好利回りC Bマザーファンド2023-06の組入比率を高位に維持しました。為替ヘッジあり・限定追加型では、為替変動リスクを回避する目的から為替のフルヘッジを行っています。

🏠 好利回りC Bマザーファンド2023-06

期を通して転換社債の組入比率を高位に維持しました。国別では、米国、フランスなどの先進国企業の転換社債に分散したポートフォリオを構築しました（期末において18銘柄保有）。通貨別では、米ドル建て転換社債が中心で、その他はユーロ建てなどとなります。米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行いました。



注1．比率は、第2期末における純資産総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

注3．業種はBloombergセクターを使用しています。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行い、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。



為替ヘッジあり・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1 万口当たり・税引前)

項目	第 2 期 2024.6.28~2025.6.27
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5

- 注 1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- 注 2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。
- 注 3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



為替ヘッジなし・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第2期 2024.6.28~2025.6.27
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,465

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

● 今後の運用方針

為替ヘッジあり・限定追加型

引き続き、好利回りC B マザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。また、為替変動リスクを回避するために、原則として為替のフルヘッジを行います。

為替ヘッジなし・限定追加型

引き続き、好利回りC B マザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

好利回りC B マザーファンド2023-06

好利回りC B（転換社債）は、国債に比べて高い利回りや下値抵抗力の特性を有しており、トータルリターン観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資する方針です。また、米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行います。

● お知らせ

為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の「運用報告書に記載すべき事項」を「運用状況に係る情報」に変更するなどの必要があるため、投資信託約款に所要の変更を致しました（2025年4月1日）。

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

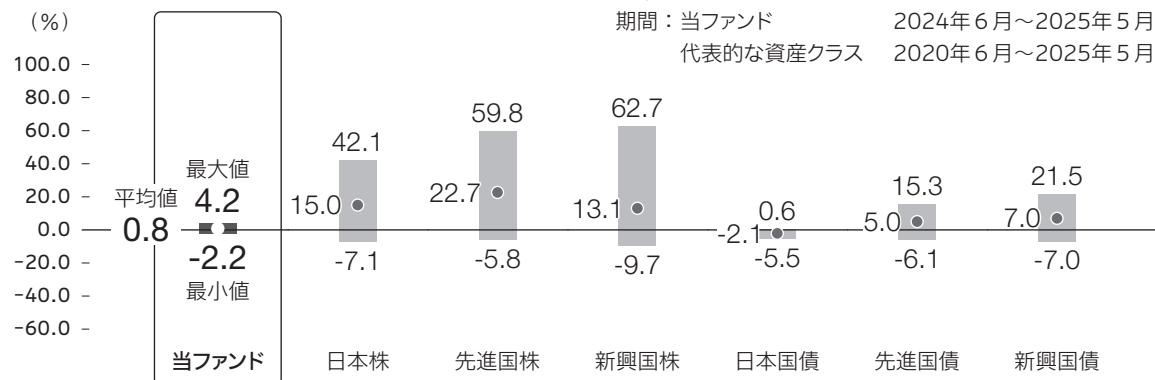
● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（転換社債）
信託期間	2023年6月30日から2027年12月22日まで
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	 SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジあり・限定追加型） ／（為替ヘッジなし・限定追加型） 好利回りCBマザーファンド2023-06受益証券  好利回りCBマザーファンド2023-06 日本を含む先進国の転換社債
運用方法	① 主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行います。 ② 転換社債への投資にあたっては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。 ③ マザーファンドにおける転換社債等の運用指図に関する権限をRBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに委託します。 ④ 「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」があります。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

為替ヘッジあり・限定追加型

！ 当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

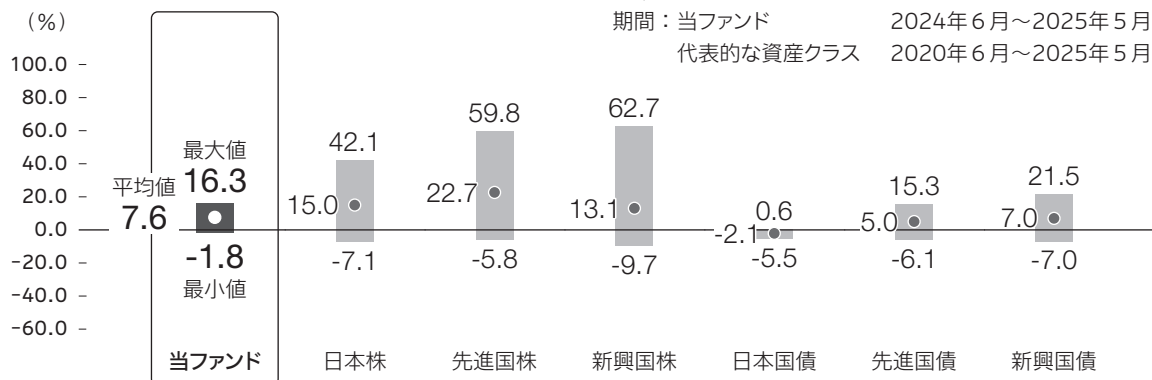
指数に関する詳細は24ページをご参照ください。



為替ヘッジなし・限定追加型



当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は24ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ



為替ヘッジあり・限定追加型

● 当該投資信託の組入資産の内容

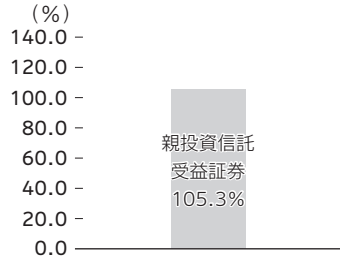
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

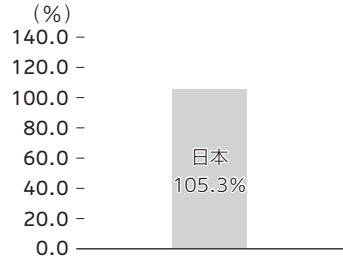
	第2期末 2025.6.27
好利回りC B マザーファンド 2 0 2 3 - 0 6	105.3%

注. 比率は第2期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

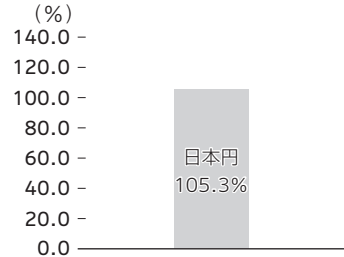
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第2期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第2期末 2025.6.27
純資産総額	2,768,259,272円
受益権総口数	2,795,988,766口
1万口当たり基準価額	9,901円

※ 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は819,902,746円です。

当該投資信託の組入資産の内容／純資産等



為替ヘッジなし・限定追加型

● 当該投資信託の組入資産の内容

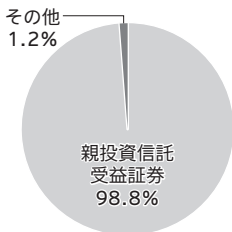
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

	第2期末 2025.6.27
好利回りC B マザーファンド 2 0 2 3 - 0 6	98.8%

注. 比率は第2期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注. 比率は第2期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第2期末 2025.6.27
純資産総額	3,465,316,688円
受益権総口数	3,143,196,020口
1 万口当たり基準価額	11,025円

※ 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,154,651,673円です。

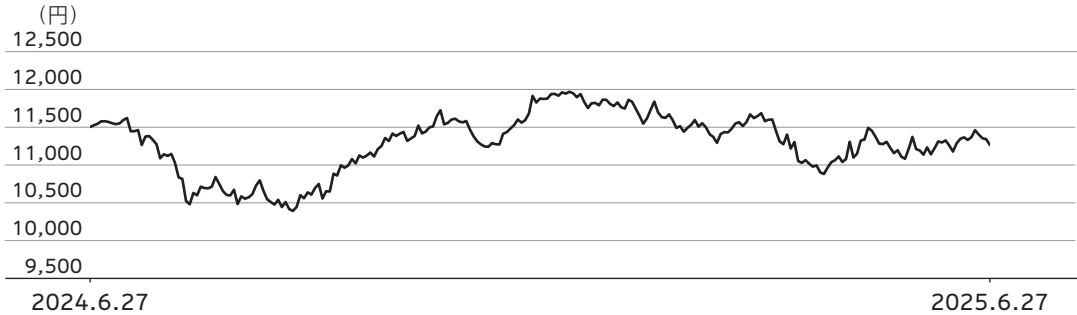
● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。



好利回りC B マザーファンド 2 0 2 3 - 0 6

基準価額の推移



1 万口当たりの費用明細

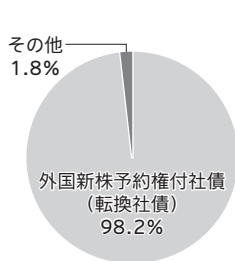
項目	2024.6.28~2025.6.27	
	金額	比率
その他費用	1円	0.012%
(保管費用)	(1)	(0.012)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	1	0.012

期中の平均基準価額は11,293円です。

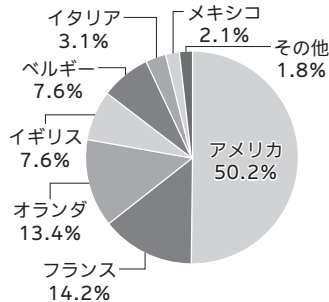
組入上位10銘柄

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 UPSTART HOLDINGS 0.25 CB	新株予約権付社債（転換社債）	アメリカ・ドル	アメリカ	9.3%
2 JUST EAT TAKEAWAY 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	ユーロ	オランダ	8.5%
3 SNAP 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	アメリカ・ドル	アメリカ	8.1%
4 UNITY SOFTWARE 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	アメリカ・ドル	アメリカ	7.9%
5 TELADOC HEALTH 1.25 CB	新株予約権付社債（転換社債）	アメリカ・ドル	アメリカ	7.8%
6 WORLDLINE 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	ユーロ	フランス	7.8%
7 SMWHLN 1.625 CB	新株予約権付社債（転換社債）	イギリス・ポンド	イギリス	7.6%
8 UBIFP 2.375 CB	新株予約権付社債（転換社債）	ユーロ	フランス	6.5%
9 SAGERPAR 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	ユーロ	ベルギー	5.5%
10 DIGITALOCEAN 0.0 CB	新株予約権付社債（転換社債）	アメリカ・ドル	アメリカ	5.4%
組入銘柄数		18銘柄		

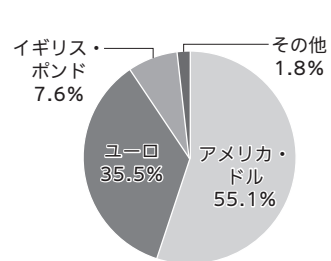
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2025年6月27日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

■ NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

SOMPO好利回りCBファンド2023-06 コース

検索

それぞれのコースをご入力下さい。

為替ヘッジあり・限定追加型

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/7131/price.html>



為替ヘッジなし・限定追加型

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/7132/price.html>



各書類の最新版をご確認いただけます。

運交

交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

海外休業日
(申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

運全

運用報告書（全体版）

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。